

— 地域密着で安心・安全なまちづくりを — J:COM 札幌と札幌市が 「事業者等による見守り事業に関する協定」を締結



J:COM 札幌 代表取締役社長 寺尾 弘一(左)
札幌市保健福祉局 栗崎 寿也 局長(右)



ステッカーを貼付した営業車両

株式会社ジェイコム札幌(J:COM 札幌、所在地:北海道札幌市豊平区、代表取締役社長:寺尾 弘一)は、2022年5月1日(日)に札幌市と「事業者等による見守り事業に関する協定」を締結いたしました。

本協定は、札幌市と協力し、事業活動を通じて異変のある、または何らかの支援を必要としている市民を早期に発見し、必要な支援を行うなど、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう見守る体制を確保し支援することを目的としたものです。

J:COM 札幌は、地域密着型企业としてお客さま宅を訪問する特長を生かし、日頃より見守り活動を実施しておりましたが、札幌市と協定を締結することにより、自治体と連携し見守り活動を強化していきます。

見守り活動強化の一環として、社会福祉協議会と連携して『見守り活動実施中』のステッカーを制作しました。このステッカーを、J:COM 札幌が所有する約200台の営業車両、工事車両すべてに貼付し、日常業務での走行を通じて犯罪抑止につなげるとともに、札幌市内のお客さま宅を訪問した際、高齢者の方々のご様子および新聞・郵便物がたまっているなどの日常の変化や異変を発見した場合は、速やかに関係機関にお知らせするなど、地域におけるトラブルや事故、犯罪の減少に協力します。

J:COM 札幌はこれらの活動を通して地域の安全・安心なまちづくりに貢献していきます。

株式会社ジェイコム札幌について

株式会社ジェイコム札幌(本社:北海道札幌市、代表取締役社長 寺尾 弘一)は、札幌市中央区・豊平区・清田区・南区・西区・北区(一部地域を除く)・東区(一部地域を除く)・白石区(一部地域を除く)・厚別区(一部地域を除く)・手稲区(一部)、北広島市西の里北・西の里東・虹ヶ丘をサービスエリアとし、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。
JCOM 株式会社の子会社として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じて、地域社会の発展に寄与することを目指しています。